

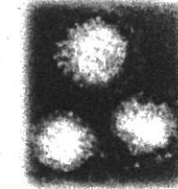
新型コロナウイルス感染症への対応について

三重県医療保健部

コロナウイルス感染症について

- 中国湖北省武漢市において、昨年12月以降、病原体不明の肺炎患者が発生し、後にそれが新型のコロナウイルスによるものと判明した。
- コロナウイルスとは、一本鎖(+鎖)RNA※で構成されたウイルスである。
※二重らせんを形成していないRNA
- コロナウイルスには、いわゆる風邪の原因となる4種 (HCoV-229E, HCoV-OC43, HCoV-NL63, HCoV-HKU1) と、重症肺炎を引き起こす2種 (SARS-CoV, MERS-CoV) が知られている。
- 表面に存在する突起が王冠(crown)に似ていることから、ギリシャ語にちなみコロナcoronaと名付けられた。

<コロナウイルス>



感染経路		臨床症状	治療・予防
<ul style="list-style-type: none"> ・ HCoV-229E ・ HCoV-OC43 ・ HCoV-NL63 ・ HCoV-HKU1 	○ 咳、飛沫、接触による感染。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 潜伏期間は2～4日。 ○ 主に鼻炎、上気道炎、下痢等を引き起こす。 ○ 通常は重症化しない。 	<p><治療></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特定の治療法はなく、対症療法で治療。 <p><予防></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有効なワクチンはない。 ○ 手指や呼吸器の衛生、食品衛生の維持を心がける。 ○ 咳、くしゃみなどの呼吸器症状を示す人との密接な接触を避ける。
<ul style="list-style-type: none"> ・ SARS-CoV ・ MERS-CoV 	○ SARSは上記に加え便にも注意。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 潜伏期間は2～10日 (SARS-CoV) 2～14日 (MERS-CoV)。 ○ 上記症状に加えて、 <ul style="list-style-type: none"> ・ SARSでは高熱、肺炎、 ・ MERSでは高熱、肺炎、腎炎を起こしうる。 	

(出典)第34回厚生科学審議会感染症部会(令和2年1月24日) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09094.html 資料1

<参考>

	発生年	発生状況	感染者	死亡者数	致命率	出典
SARS 重症急性呼吸器症候群	2002年	北半球のインド以東のアジアとカナダを中心に、32の地域や国々へ拡大	8,096人	774人	9.6%	国立感染症研究所 SARS (重症呼吸器症候群) とは https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/414-sars-intro.html
MERS 中東呼吸器症候群	2012年	アラビア半島諸国を中心に発生	2,496人	858人	34.4%	厚生労働省 中東呼吸器症候群 (MERS) について https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/mers.html

令和2年2月13日

事務担当

医療保健部

新型コロナウイルス感染症対策チーム

担当 下尾、金谷

電話 059-224-2352

FAX 059-224-2344

新型コロナウイルス感染症に関連した肺炎患者の発生について（第5報）

1月30日（木）17時、三重県保健環境研究所の検査により、中華人民共和国湖北省武漢市に滞在歴のある県内在住者（50代男性）が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

県内で新型コロナウイルスに関連した患者の発生が確認されたのは初めてです。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実に行ってまいります。

- ・ 2月12日の発表から下線部分を更新しました。

【概要】

(1) 年代：50代

(2) 性別：男性（外国籍）

(3) 居住地：三重県

(4) 症状・経過：

12月24日～1月13日 武漢市に滞在（帰省）

1月25日、26日 38℃の発熱

1月27日 救急搬送により医療機関を受診

インフルエンザ迅速検査は陰性、画像所見にて肺炎像なく、自宅療養となった

1月28日 39℃の発熱

1月29日 医療機関を再受診、画像検査にて肺炎の所見があるため入院

新型コロナウイルス感染症の検査を実施した

1月30日 17時、検査の結果、陽性だった

2月12日 引き続き入院中です

症状は軽快（発熱37.5℃未満が3日以上継続、肺炎症状改善傾向）

新型コロナウイルス感染症検査を実施し、結果は陰性

2月13日

引き続き入院中です

2回目の新型コロナウイルス感染症検査を実施し、結果は陰性（退院については、患者の退院準備等もあることから、調整となります）

(5) 行動歴：

1 2月24日～1月13日 武漢市に滞在した。

本人からの報告によると武漢市の海鮮市場には立ち寄っていない。

中国において、肺炎等の患者との明確な接触歴はない。

武漢市で外出中は、マスクを着用していたとのこと。

1月13日、中部国際空港セントレアから高速船で移動し、船着き場からは自家用車にて帰宅（※既に2週間以上を経過しており、感染のご心配には及びません）。

1月14日～24日までは、勤務先と自宅を自家用車で往復している。1月19日に一度だけ食材を買いに行く程度の短時間の外出を自家用車で行ったのみで、その他、公共交通機関の利用はなく、不特定の方との濃厚接触は確認されませんでした。外出の際にはマスクを着用していたとのこと。

(6) 接触者調査：濃厚接触者は3名特定されております。

1月31日に、2名の方が、鼻水、咳等の症状があったため、新型コロナウイルス感染症の検査を実施しましたが陰性でした。もう1名の方につきましては、特に症状はありませんでした。

最終曝露から14日間、健康観察を行いました。2月7日までに全員の健康観察が終了し、濃厚接触者からの患者発生は認められませんでした。

※2月13日（木）18時30分現在、三重県保健環境研究所において計5件の検査を実施済み（陽性患者の経過観察のための検査件数を除く）。内訳は以下のとおりです。

- ・本症例 1件 陽性
- ・本症例の濃厚接触者 2件 陰性
- ・その他（疑似症等） 2件 陰性

令和2年2月9日

事務担当

医療保健部

新型コロナウイルス感染症対策チーム

薬務感染症対策課

担当 下尾、金谷

電話 059-224-2352

FAX 059-224-2344

新型コロナウイルス感染症にかかる帰国者・接触者相談センターについて

湖北省への渡航歴や感染が明らかな方との接触歴などがあり、発熱や咳などの症状がある方が、適切に医療機関を受診できるよう、新型コロナウイルス感染症にかかる帰国者・接触者相談センターを、明日（2月10日（月））から、県内各保健所に設置します。

1 帰国者・接触者相談センター開設日

令和2年2月10日（月） 9時00分から

2 帰国者・接触者相談センター連絡先

○9時00分から21時00分まで（土曜日・日曜日・祝日も対応）

桑名保健所 0594-24-3625

鈴鹿保健所 059-382-8672

津保健所 059-223-5184

松阪保健所 0598-50-0531

伊勢保健所 0596-27-5137

伊賀保健所 0595-24-8070

尾鷲保健所 0597-23-3428

熊野保健所 0597-89-6115

四日市市保健所 059-352-0594

・回線が混み合っている場合は、電話がつながりにくくなりますので、ご了承ください。

・21時00分から翌9時00分までは、
三重県救急医療情報センター 059-229-1199
が必要に応じて、帰国者・接触者相談センターに連絡します。

※ 帰国者・接触者相談センターを含め、新型コロナウイルス感染症にかかる最新の情報については、厚生労働省のホームページに掲載されます。

新型コロナウイルス感染症関係 電話相談 対応件数

月日	電話相談窓口	帰国者・接触者 相談センター	備考
1月29日(水)	10	/	
1月30日(木)	59	/	
1月31日(金)	588	/	
2月 1日(土)	150	/	
2月 2日(日)	74	/	
2月 3日(月)	190	/	電話相談窓口 保健所へ拡充
2月 4日(火)	156	/	
2月 5日(水)	143	/	
2月 6日(木)	59	/	
2月 7日(金)	65	/	
2月 8日(土)	16	/	
2月 9日(日)	15	/	
2月 10日(月)	46	2	9:00～ 帰国者・接触者相談センター設置
2月 11日(火)	18	1	
2月 12日(水)	38	2	
2月 13日(木)	33	0	
計	1,660	5	

○受付時間: 電話相談窓口 9:00～21:00(1月29日は13:00～17:00)

帰国者・接触者相談センター 24時間

※件数には四日市市保健所分は含まず

令和2年2月4日

事務担当
医療保健部薬務感染症対策課 担当 中井、下尾、金谷 電話 059-224-2352 FAX 059-224-2344

新型コロナウイルス感染症対策チームの設置について

令和2年2月5日（水）から、医療保健部内に「新型コロナウイルス感染症対策チーム」を設置します。

- 1 名称 新型コロナウイルス感染症対策チーム
- 2 目的 県民の皆様に円滑かつ丁寧な対応を行い不安の解消に努めるとともに、感染拡大防止により一層徹底して取り組むために設置する。
- 3 組織体制 医療保健部 新型コロナウイルス感染症対策チーム

◎新型コロナウイルス感染症対策チーム（総勢 15 名）

- チームリーダー 医療政策総括監
- サブリーダー 医療保健部 次長
 - ◎企画調整グループ 4 名
 - グループリーダー 医療保健部 人権・危機管理監
 - グループ員 3 名（3 名を新規配置）
 - ◎感染症対策グループ 9 名
 - グループリーダー 薬務感染症対策課長
 - グループ員 8 名（薬務感染症対策課感染症対策班（4 名）に 4 名を増員）

※新型コロナウイルス感染症対策チームの設置に伴い、ミーティングを次のとおり実施します。

なお、チームミーティングのため、内容は非公開としますが、冒頭（9時30分から10分程度）、取材可能といたします。

- ・日時 令和2年2月5日 9時30分から10時00分まで
- ・場所 三重県庁 4階 新型コロナウイルス感染症対策チーム執務室
（三重県津市広明町13番地）